



出場資格と条件

- ① 2021年度、(公財)日本体操協会に選手登録した者とします。
- ② 男子は2021年4月2日現在に小学4年生から中学3年生の者とします。
- ③ 女子は2021年12月31日までに11歳から15歳になる者とします。
- ④ 次に該当するものは、全日本ジュニア新体操選手権大会に出場する資格を得ることができます。

なお、各ブロックとも予選会を実施して下さい。

| ブロック | 個人競技 | | | | | | 団体競技 | | | | | |
|--------|------|----|---|------|----|----|--------|----|---|--------|----|---|
| | 男子 | | | 女子 | | | 男子 | | | 女子 | | |
| | 順位 | 配当 | 計 | 順位 | 配当 | 計 | 順位 | 配当 | 計 | 順位 | 配当 | 計 |
| 北海道 | 上位3名 | 2 | 5 | 上位3名 | 0 | 3 | 上位1チーム | 2 | 3 | 上位1チーム | 0 | 1 |
| 東北 | 上位3名 | 3 | 6 | 上位3名 | 0 | 3 | 上位1チーム | 1 | 2 | 上位1チーム | 0 | 1 |
| 関東 | 上位3名 | 5 | 8 | 上位3名 | 8 | 11 | 上位1チーム | 1 | 2 | 上位1チーム | 4 | 5 |
| 北信越 | 上位3名 | 0 | 3 | 上位3名 | 0 | 3 | 上位1チーム | 0 | 1 | 上位1チーム | 0 | 1 |
| 東海 | 上位3名 | 4 | 7 | 上位3名 | 2 | 5 | 上位1チーム | 1 | 2 | 上位1チーム | 3 | 4 |
| 近畿 | 上位3名 | 1 | 4 | 上位3名 | 8 | 11 | 上位1チーム | 0 | 1 | 上位1チーム | 1 | 2 |
| 中国 | 上位3名 | 1 | 4 | 上位3名 | 0 | 3 | 上位1チーム | 1 | 2 | 上位1チーム | 0 | 1 |
| 四国 | 上位3名 | 0 | 3 | 上位3名 | 2 | 5 | 上位1チーム | 0 | 1 | 上位1チーム | 1 | 2 |
| 九州 | 上位3名 | 4 | 7 | 上位3名 | 0 | 3 | 上位1チーム | 4 | 5 | 上位1チーム | 1 | 2 |
| クラブ選手権 | | | | | | | 上位3チーム | | 3 | 上位3チーム | | 3 |
| 合計 | 47名 | | | 47名 | | | 22チーム | | | 22チーム | | |

- ⑤ 団体競技の出場は、同一所属から1チームのみとします。団体競技出場選手が個人競技にも出場することができます。
- ⑥ 男子団体競技は、1チーム最大8名の選手とします。
- ⑦ 女子団体競技は、1チーム最大6名の選手とします。
- ⑧ 男女個人競技は9ブロックからそれぞれ3名が出場できます。また、**2019年度の全日本ジュニア選手権大会**での**上位20名**までの選手が所属したブロックに出場権を配当します。
- ⑨ **男子個人競技について、ブロックに配当されている枠の4名を2年続けて充当できないブロックに関しては3年目より1枠減枠するものとします。またこれにより減枠される下限は2枠までとします。複枠を希望する際には当該年度のブロック予選大会の結果を男子新体操委員会に報告しその内容を協議した結果認めるものとします。またその際に下限の2枠まで減枠されていた場合は1枠のみの複枠とし、申請があった年度順次複枠していくものとします。余剰枠があった場合には昨年度の全日本ジュニアの成績に基づき12位のチームより順次配当するものとします。**
- ⑩ 女子個人競技について、本会の事業において選手対象になった者がいるブロックでは、その選手のブロックからの次点選手が出場することができます(次点の選手に出場権を与える)。
- ⑪ 男女団体競技は9ブロックからそれぞれ1チームずつ出場できます。また、**2019年度の全日本ジュニア選手権大会**での**上位10チーム**が所属したブロックに出場権を配当します。

- ⑫ 女子団体競技は該当年度に実施される「全日本新体操クラブ団体選手権大会」ジュニアの部上位3チームにも出場権を与えます。通過にあたり同点の場合は、FIG競技規則に準じタイブレークを行います。なお、出場権を与えられたチームがそれぞれのブロックから既に出場権を得ている場合は、クラブ団体選手権大会成績より順次繰上げ出場となります(当該の出場資格の枠を繰り下げる)。
- ⑬ 男子団体競技は該当年度に実施される「クラブ選手権大会」ジュニア団体の部上位3チームにも出場権を与えます。通過にあたり同点の場合は、国内競技規則第32条に準じタイブレークを行います。なお、出場権を与えられたチームがそれぞれのブロックから既に出場権を得ている場合は、クラブ選手権大会成績より順次繰上げ出場となります(当該の出場資格の枠を繰り下げる)。
- ⑭ 女子「全日本新体操クラブ団体選手権大会」及び男子「クラブ選手権大会」で出場権を獲得したチームは、次年度のブロック枠獲得の対象にはなりません。該当チームが10位以内となった場合、順位を繰り下げてブロック枠を配当します。
- ⑮ (公財)日本体操協会より推薦された選手及びチーム。
- ⑯ 個人出場有資格選手及び団体競技出場有資格チームが出場を辞退する場合は、申込締切期日までに文書で提出して下さい。なお、欠員が生じた場合でも繰上げや補充は行いません。
- ⑰ 出場所属団体名の記載は2所属まで可能とします。※注意事項(1)(2)参照